

尻別川

連絡協議会ニュース

2024. 11 発行

協議会ニュース（第13号）



2024. 6. 15 撮影「尻別川クリーン作戦」

尻別川連絡協議会は、尻別川の水質保全と景観の保持、人と自然の共生をめざして、生きものに優しい川づくりを進めるため、平成7年7月に、尻別川流域7町村（倶知安町・京極町・喜茂別町・留寿都村・真狩村・ニセコ町・蘭越町）で設立しました。

平成18年には、人と川の共生を目指して、全国で2番目となる7町村による川の統一条例（「河川環境の保全に関する条例」）を制定し、これまで、尻別川に関するフォーラムをはじめ各種の取組を行っており、連絡協議会ニュースでは、そうした取組の一端をご紹介します。この豊かで清らかな尻別川を次の世代に引き継ぐことが、今を生きる自分たちの責務としてクリーン作戦等を実施しています。

クリーン作戦

毎年、川利用の活発な時期に、流域の各町村が河川の清掃活動（クリーン作戦）を行っています。今年の実施されたクリーン作戦は、ご覧のとおりです。

- 真狩村（5月18日（土）、約60人参加）、真狩川（河川公園周辺）で実施
- 蘭越町（6月15日（土）、約450人参加）、尻別川（蘭越市街地～河口）及び支流で実施
 - ◆ アイリスチトセ（株）様から令和4年度に写真の横断幕の寄贈を受けています。
 - ◆ カヌーやゴムボートによる清掃も実施
- 京極町（8月6日（火）、33人参加）、ワッカタサップ川で実施



▲通算21回目『清流日本一』



▲蘭越らんらん公園

全国の1級河川の水質調査において国が発表する「水質が最も良好な河川」では、尻別川は『21回』（平成12年からの25年間）の清流日本一に輝いております。

◆ 令和6年7月9日発表の令和5年水質調査では残念ながら選定されませんでした・・・

本協議会では、この豊かな環境をしっかりと守っていくために、流域町村におけるそれぞれの取組のほか、尻別川でカヌーやラフティングなどのアウトドア事業を行っている事業者に対し、環境保全への配慮について申し入れを行っています。